



2025年度第1四半期 決算説明資料

東ソー株式会社

2025年8月5日

■ 2025年度第1四半期業績

決算概要	4
連結対象会社・主要指標	5
売上高・営業利益分析（セグメント別）	6
業績概要	7
営業外損益及び特別損益等	11
連結貸借対照表	12
連結キャッシュ・フロー計算書	13

■ 2025年度業績予想

業績予想概要	15
連結業績推移	16
株主還元	17

2025年度第1四半期業績

決算概要

(単位：億円)

		24年度 1Q	25年度 1Q	増減
売上高		2,529	2,451	△ 77
営業利益		198	161	△ 37
経常利益		274	141	△ 133
親会社株主に帰属する四半期純利益		162	65	△ 97
為替レート [TTM期中平均]	(円/USD)	155.9	144.6	△ 11.3
	(円/EUR)	167.9	163.8	△ 4.0
国産ナフサ	(円/KL)	79,000	65,300	△ 13,700
ベンゼン	(USD/T)	1,050	728	△ 322
P V C	(USD/T)	773	657	△ 116
V C M	(USD/T)	624	536	△ 88
液体苛性ソーダ	(USD/T)	458	455	△ 3
M D I (モノメリック)	(USD/T)	2,008	1,786	△ 222
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	1,748	1,847	99

連結対象会社・主要指標

連結対象会社

(単位：社)

	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	内訳
連結子会社	91	90	△ 1	+：トーソー・ベトナム・ポリウレタン Co.,Ltd (ク) -：PTラウタン・オルガノ・ウォーター (エ) 共栄産業 (株) (他)
持分法適用会社	14	15	1	+：PTラウタン・オルガノ・ウォーター (エ)
連結対象会社	105	105	-	

ク：クロル・アルカリ エ：エンジニアリング 他：その他

主要指標

(単位：億円)

	24年度 1Q	25年度 1Q	増減
設備投資額	230	258	28
減価償却費	107	115	8
研究開発費	56	60	5
有利子負債	1,996	1,973	△ 23
金融収支	2	4	1
自己資本比率 (%)	61.2	62.0	0.8
従業員数 (人)	14,664	14,877	213

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

売上高・営業利益分析 - セグメント別

(単位：億円)

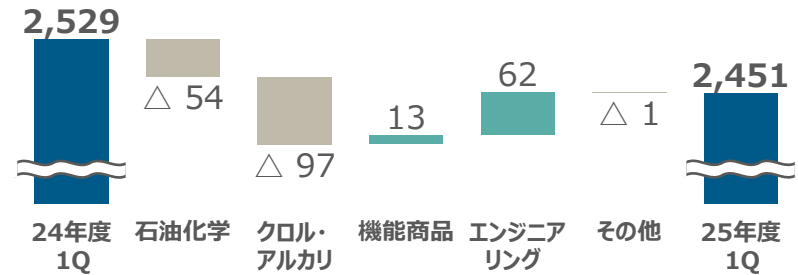
	売上高			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
石油化学	505	451	△ 54	5	△ 59	△ 8
クロル・アルカリ	917	821	△ 97	△ 86	△ 10	△ 8
機能商品	664	677	13	16	△ 3	2
エンジニアリング	329	391	62	63	△ 1	△ 1
その他	113	111	△ 1	△ 2	1	0
合 計	2,529	2,451	△ 77	△ 5	△ 73	△ 14

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学	33	0	△ 33	△ 6	8	△ 35
クロル・アルカリ	13	△ 19	△ 32	△ 27	34	△ 38
機能商品	100	95	△ 5	13	0	△ 18
エンジニアリング	47	76	29	29	0	0
その他	6	9	3	3	0	0
合 計	198	161	△ 37	12	42	△ 91

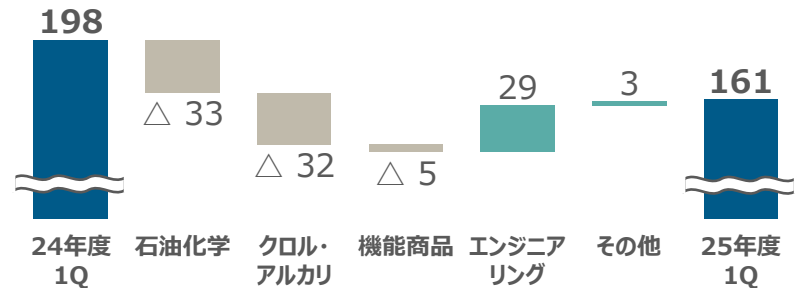
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



(単位：億円)

	営業利益		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減
チェーン事業	71	8	△ 63
先端事業	115	138	23
その他	12	15	2
合 計	198	161	△ 37

※先端事業
= 「バイオサイエンス」
+ 「高機能材料」
+ 「水処理エンジニアリング」

業績概要 - 石油化学事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
オレフィン	307	261	△ 46	20	△ 66	△ 6
ポリマー	198	190	△ 8	△ 15	7	△ 2
合 計	505	451	△ 54	5	△ 59	△ 8

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学事業	33	0	△ 33	△ 6	8	△ 35

<オレフィン>

- ・エチレンは、四日市事業所エチレンプラントの非定修年のため生産量が増加、コンビナート内の需要減少により出荷が減少
- ・プロピレンは、非定修年による生産量増加に伴い出荷が増加
- ・キュメンは、非定修年ではあったが需要減少により出荷は減少
- ・エチレン及びプロピレンは、ナフサ価格の下落により販売価格が下落
- ・キュメンは、海外市況下落の影響により販売価格が下落

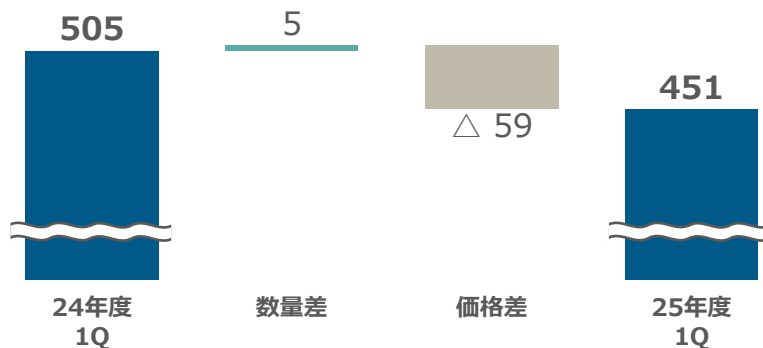
<ポリマー>

- ・ポリエチレン樹脂の内需は、需要回復が遅れ出荷が減少、輸出はEVA樹脂の海外市況が悪化しているため出荷が減少、ポリエチレン樹脂の販売価格は上昇
- ・クロロプレングムは、一部地域の需要が低調で出荷が減少、販売価格は上昇

ポリエチレン樹脂の交易条件が改善したものの、在庫受払差の悪化や棚卸資産低価法の影響により減益

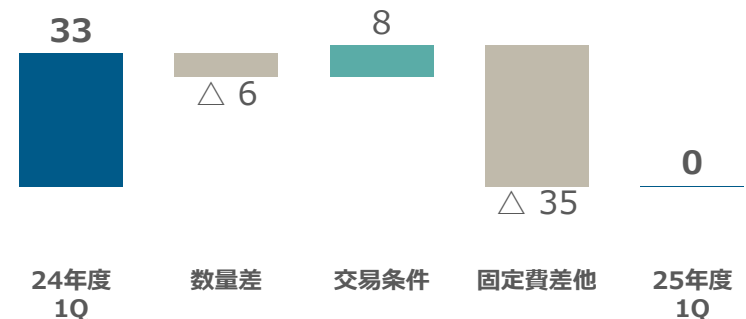
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - クロル・アルカリ事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
化学品	541	462	△ 79	△ 66	△ 13	△ 5
ウレタン	345	328	△ 18	△ 19	2	△ 2
セメント	32	31	0	△ 1	1	△ 1
合 計	917	821	△ 97	△ 86	△ 10	△ 8

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
クロル・ アルカリ事業	13	△ 19	△ 32	△ 27	34	△ 38

<化学品>

- ・苛性ソーダは、南陽事業所の定期修繕差異に伴う生産量減少により出荷が減少、海外市況の上昇により輸出価格は上昇
- ・VCMは、南陽事業所の定期修繕差異に伴う生産量の減少により出荷が減少、PVCは前年同期並みの出荷、海外市況の下落により塩ビ製品の海外販売価格は下落

<ウレタン>

- ・MDIは、南陽事業所の定期修繕差異に伴う生産量の減少により出荷が減少
- ・HDI系硬化剤は、世界的な需要低迷を背景に市況が下落し出荷が減少

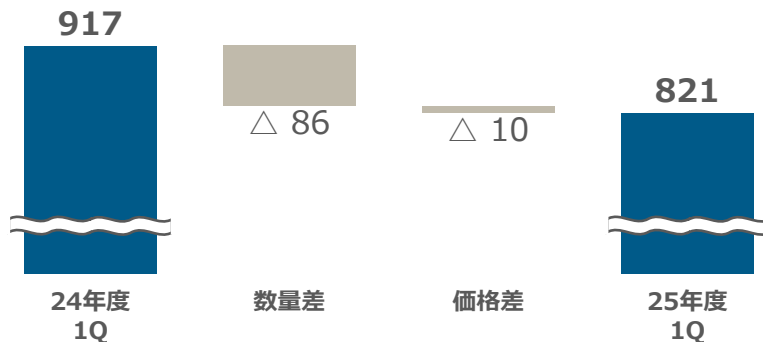
<セメント>

- ・国内販売価格は上昇、需要低調により出荷は減少

原燃料価格の下落により苛性ソーダやMDIの交易条件が改善したものの、出荷の減少や在庫受払差の悪化により減益

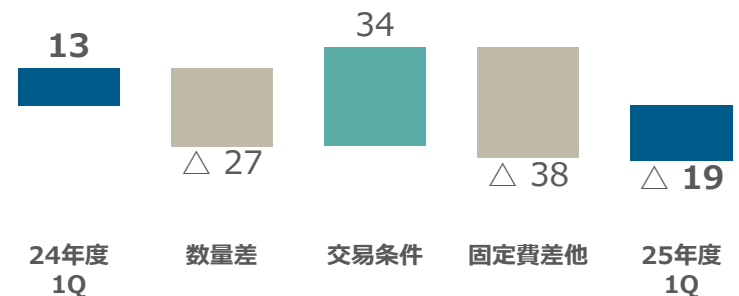
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - 機能商品事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
有機化成品	182	188	6	11	△ 5	1
バイオサイエンス	155	157	2	2	0	1
高機能材料	327	332	5	3	2	1
合 計	664	677	13	16	△ 3	2

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
機能商品事業	100	95	△ 5	13	0	△ 18

<有機化成品>

- ・エチレンアミンは、アジア地域で出荷が増加、海外市況の下落や為替の影響により販売価格は下落

<バイオサイエンス>

- ・計測関連商品は、欧州向けで液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少、米国及びアジア向けで出荷が増加
- ・診断関連商品は、主に中国向けで体外診断用医薬品の出荷が減少

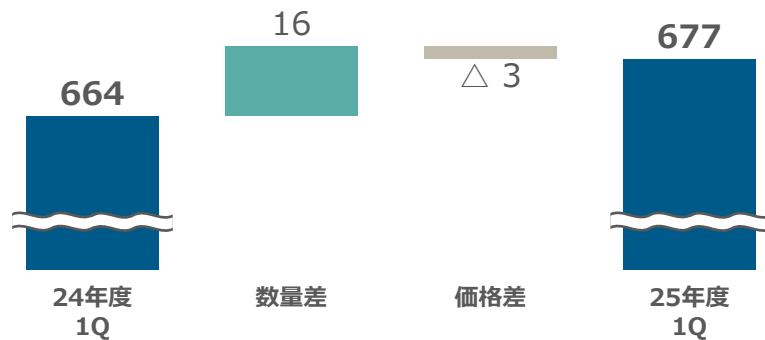
<高機能材料>

- ・ハイシリカゼオライトは、国内及び欧州地域での自動車用途の出荷が減少
- ・ジルコニアは、北米の歯科用途及び欧州での装飾用途での出荷が減少、製品構成差により販売価格は上昇
- ・石英ガラスは、液晶用途では事故の影響で前年同期に生産量が減少していたものが解消し出荷が増加、半導体用途は北米・台湾向けの出荷が増加
- ・スパッタリングターゲットは、海外において出荷が増加、構成差等により販売価格は下落
- ・電解二酸化マンガンは、欧州での出荷が増加、アジア地域での出荷が減少し、全体としては出荷が減少

エチレンアミン等の出荷が増加したものの、在庫受払差の悪化や固定費の増加により減益

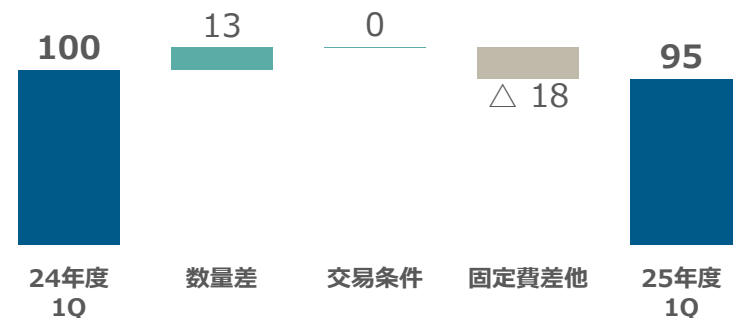
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - エンジニアリング事業 ・ その他事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
エンジニアリング	329	391	62	63	△ 1	△ 1
その他	113	111	△ 1	△ 2	1	0
合 計	441	502	61	61	0	△ 1

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q	25年度 1Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
エンジニアリング	47	76	29	29	0	0
その他	6	9	3	3	0	0
合 計	52	84	32	32	0	0

<エンジニアリング>

- ・ 水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野において日本や台湾で前年までに受注した半導体関連のプラント案件の工事が順調に進捗したほか、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件が好調に推移し、売上高が増加
- ・ 建設子会社の売上高は前年同期並み

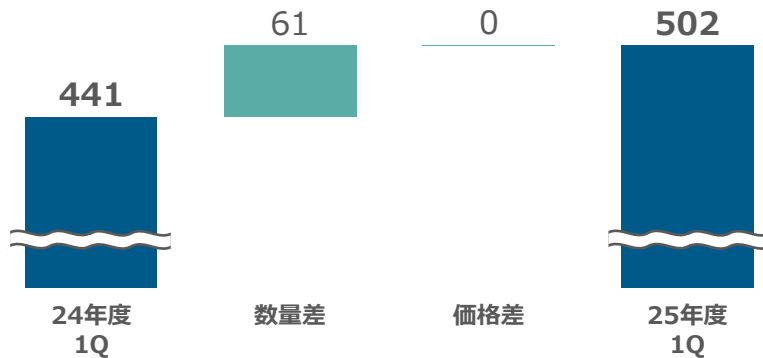
<その他>

- ・ 運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は減少

水処理エンジニアリング事業の売上高増加により増益

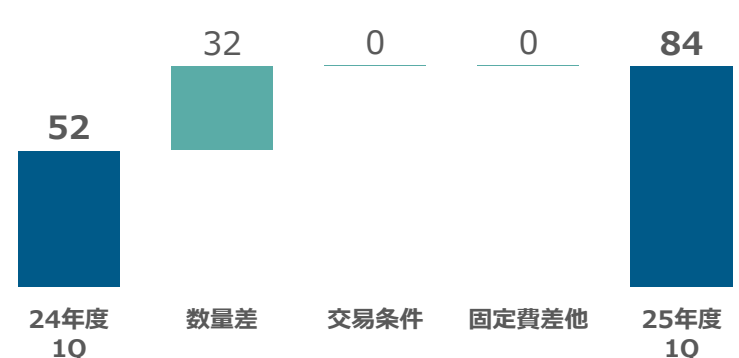
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	24年度 1Q	25年度 1Q	増減
営業利益	198	161	△ 37
金融収支	2	4	1
為替差損益	63	△ 32	△ 94
持分法損益	6	6	△ 1
その他	4	3	△ 2
営業外損益	75	△ 20	△ 95
経常利益	274	141	△ 133
固定資産売却損	△ 1	0	1
固定資産除却損	△ 7	△ 5	3
投資有価証券売却益	0	16	16
その他	0	1	1
特別損益	△ 7	12	20
法人税等	△ 91	△ 65	26
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 13	△ 23	△ 10
親会社株主に帰属する四半期純利益	162	65	△ 97

連結貸借対照表

(単位：億円)

	25年 3月末	25年 6月末	増減
資 産	13,273	13,098	△ 175
現金及び預金	1,415	1,462	47
受取手形及び売掛金他	2,959	2,774	△ 185
棚卸資産	2,478	2,451	△ 28
その他流動資産	691	590	△ 101
有形・無形固定資産	4,317	4,418	100
投資有価証券	701	692	△ 10
その他投資等	711	712	2
資産合計	13,273	13,098	△ 175

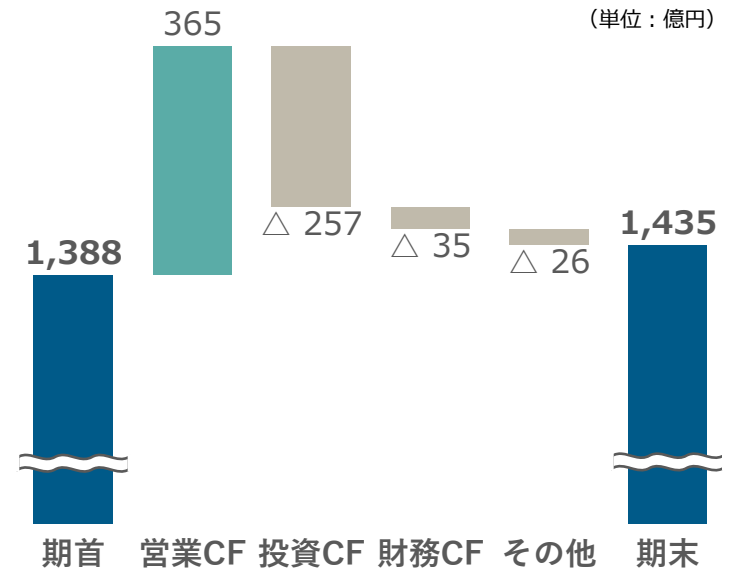
	25年 3月末	25年 6月末	増減
負 債	4,249	4,242	△ 7
支払手形及び買掛金	1,175	1,020	△ 155
有利子負債	1,858	1,973	115
引当金他	1,216	1,249	33
純資産	9,024	8,856	△ 168
資本金	552	552	-
資本剰余金	443	444	0
利益剰余金他	7,276	7,121	△ 155
非支配株主持分	753	740	△ 14
負債・純資産合計	13,273	13,098	△ 175

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

		24年度 1Q	25年度 1Q	増減
営業キャッシュ・フロー	税引前四半期純利益	266	153	△ 113
	減価償却費	112	120	8
	法人税等	△ 161	△ 82	79
	その他	13	173	160
	計	230	365	135
投資キャッシュ・フロー		△ 259	△ 257	1
フリー・キャッシュ・フロー		△ 28	108	136
財務キャッシュ・フロー	借入金	133	150	16
	配当金	△ 143	△ 159	△ 16
	その他	△ 18	△ 25	△ 7
	計	△ 28	△ 35	△ 7
現金及び現金同等物に係る換算差額		35	△ 26	△ 61
増減		△ 22	47	69
現金及び現金同等物（期首）		1,490	1,388	△ 101
現金及び現金同等物（期末）		1,468	1,435	△ 33



2025年度業績予想

(単位：億円)

		24年度	25年度 (予想)	増減	25年度 1Q
売上高		10,634	10,500	△ 134	2,451
営業利益		989	1,080	91	161
経常利益		1,030	1,060	30	141
親会社株主に帰属する当期純利益		580	620	40	65
為替レート [TTM期中平均]	(円/USD)	152.6	140.0	△ 12.6	144.6
	(円/EUR)	163.9	160.0	△ 3.9	163.8
国産ナフサ	(円/KL)	75,625	61,000	△ 14,625	65,300
ベンゼン	(USD/T)	953	750~900	-	728
P V C	(USD/T)	745	600~750	-	657
V C M	(USD/T)	595	450~600	-	536
液体苛性ソーダ	(USD/T)	479	400~550	-	455
M D I (モノメリック)	(USD/T)	1,930	1,800~2,000	-	1,786
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	1,893	1,800~2,000	-	1,847

(単位：億円)

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 (予想)
売上高		9,186	10,644	10,056	10,634	10,500
営業利益		1,440	746	798	989	1,080
経常利益		1,605	900	959	1,030	1,060
親会社株主に帰属する当期純利益		1,079	503	573	580	620
為替レート [TTM期中平均]	(円/USD)	112.4	135.5	144.6	152.6	140.0
	(円/EUR)	130.6	141.0	156.8	163.9	160.0
国産ナフサ	(円/KL)	56,625	76,625	69,100	75,625	61,000
ベンゼン	(USD/T)	994	994	914	953	750~900
P V C	(USD/T)	1,373	965	777	745	600~750
V C M	(USD/T)	1,208	835	643	595	450~600
液体苛性ソーダ	(USD/T)	515	636	412	479	400~550
M D I (モノメリック)	(USD/T)	2,585	2,260	2,012	1,930	1,800~2,000
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	2,466	2,074	1,668	1,893	1,800~2,000

株主還元

株主還元方針：2025～2027年度

- ・総還元性向50%を基本とする
年間1株100円（下限）配当を実施し、配当性向が50%未満であれば自己株式取得により総還元性向を50%にする
- ・追加的株主還元として、3ヶ年で500億円の自己株式を取得する

		23年度	24年度	25年度 (予想)
1株当たり配当金（円）	中 間	40.00	50.00	50.00
	期 末	45.00	50.00	50.00
	合 計	85.00	100.00	100.00
1株当たり当期純利益（円）		180.07	182.13	194.66
配当性向（%）		47.2	54.9	51.4

●25年度配当予想は年間100円/株 ：25/5/13公表値から変更なし

●25年度自己株式250億円（上限）取得

＜＜注意事項＞＞

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想です。従いまして、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は計画値と大幅に異なる可能性があります。